

新聞を  
新しい発見・  
学びにつなげる!



長期休みの  
自由研究に

おすすめの  
学習教材

ダウンロード  
無料

新聞記事を選んで貼って調べて学ぶ  
「なぞ」と「答え」を見つけて、語い・読解・分析・表現の力を身につけよう!

## 新聞 なぞとせき研究 マニュアル

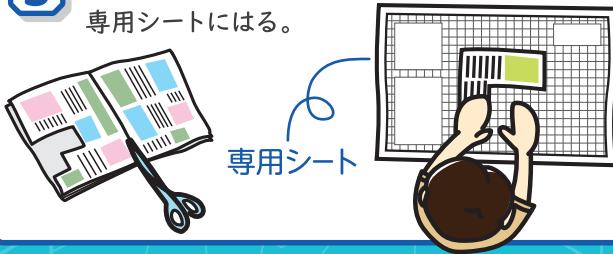
- ① 新聞を数日間分保管しておく。  
(なんの新聞でも何日分でもOK)。



- ② まとめて読んで興味のある記事を見つける。



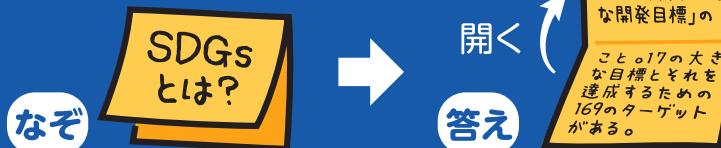
- ③ 興味のある記事を切り抜いて、専用シートにはる。



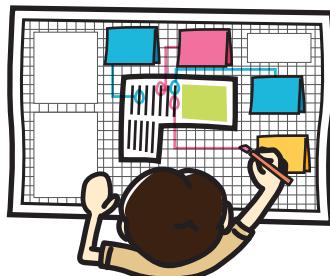
- ④ 注目した言葉や文章を「なぞ」として、その「答え」を調べる。  
(教科書、辞典、ネットなど)



- ⑤ ふせんを用意して折った外側に「なぞ」を、内側に「答え」を書く。



- ⑥ シートに貼って記事とふせんを線でつなぐ。



- ⑦ 家族や友人にコメントを書いてもらう。



- ⑧ もう一度振り返り、気づいたことを「まとめ」に書く。



完成!!  
次のページへ

完成したら…

# 自由研究課題として 学校に提出しよう!



- ・学校の授業の教材として
- ・ご家庭の自主学習として

くりかえしに  
おすすめ

## 自主学習ノートに活用できます!

宿題や入試対策  
にも使える!

マニュアルの進め方を応用して  
ノートに新聞記事を貼って取り  
組むことができます。

- 1 日付と時間(開始・終了)を書く。
- 2 記事を切り抜き、貼る。
- 3 使った新聞の新聞名と見出しを  
書く。
- 4 **ここがポイント**  
「新聞なぞとき研究」のように、  
ふせんを使って「なぞ」と「答え」  
を書く。
- 5 短くまとめて、振り返る。

### ステップアップ

- 記事を要約して書いてみよう。
- 自分の体験や家族・友人に聞いたこと、読んだ感想などを書いてみよう。
- 同じテーマの続報が翌日以降にあれば、追いかけてみよう。

### 教育関係者から好評頂いております



藤原 孝章(ふじわら・たかあき)

同志社女子大学名誉教授

みなさん家庭で、学校や塾でお勉強をしていて、なぜ、どうして?といった疑問を持ったことがありませんか。「新聞なぞとき研究」教材シートは、そんな疑問を、新聞記事を題材にして解決するためのツールです。世の中のこと、科学のこと、新聞を読んで疑問に思ったことについて、自分の探究ノートをつくり、学びワールドを広げてみませんか。



清水 章弘(しみず・あきひろ)

教育アドバイザー・学習塾プラスティー運営

私は、周りの小中学生に「新聞なぞとき研究」をおすすめしています。それはなぜか。「なぞを作ろう」「シートやノートにまとめよう」と思いながら新聞を読むと、みんなの頭がどんどん動き出すからです。なるべく多くの人を誘ってチャレンジしましょう。お互いの作品を見て、なぞを解き合うことで、びっくりするほど知識がつき、興味関心が広がりますよ。

### 実際に取り組まれたご家庭の 声

今まで新聞を読んでいただけだったのが、分からぬ言葉を調べて、意味が分からないことは親に聞いてくるようになりました。本当の意味の学習としてすごく役に立っていて、自主的にできるようになっていました。**平面的だった知識が立体的に広がって**いく感じです。紙の新聞はインターネットと違って、自分の気に入った記事をスクラップしたり、見返したりと、「再生」できるのが良さだと思います。

小学4年生の保護者の方

子どもが自分でテーマを選んで、深く探究していくという、学校の授業ではあまりない学び方を親子で一緒にできるのがいいと思います。幼稚園の頃は興味のあることに夢中になることが多かったんですが小学校、中学校となるにつれて、テストなど勉強へシフトチェンジしていく。その中で子どもが自主的に勉強したことが評価されて、自信をつけることができる、いい機会になりました。

中学2年生の保護者の方

新聞なぞとき研究に使える!

朝日新聞1週間分無料お試し読み申込受付中▶

